

放射光とレーザーの連携シンポジウム

主催：大阪大学レーザー科学研究所、光ビームプラットフォーム

放射光とレーザーは学術研究から産業応用まで幅広く活用されており、これらの産学官における更なる利用促進を目的として、光ビームプラットフォーム事業を推進しています。本シンポジウムでは、放射光とレーザーの異なる技術分野の連携拡大を図る事を目的に、それぞれの研究例・産業利用例・連携利用例をご紹介します。放射光やレーザーの利用を検討されている方は、是非ご参加頂きますようご案内申し上げます。

【開催日時】 2017年8月1日（火） 13:30~17:20

【開催場所】 キャンパスプラザ京都 第3講義室（JR京都駅より徒歩5分）
アクセス <http://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>

【参加登録・参加費】 事前登録は必要ありません・無料

【プログラム】（敬称略）

13:00 受付開始

13:30 開会挨拶 大阪大学 教授 猿倉信彦

13:40 ペンタグラフェンと放射光科学（仮題）

東北大学 名誉教授 川添良幸

14:15 XAFS を利用した DLC 膜の構造解析と ISO 規格制定

兵庫県立大学 教授 神田一浩

14:50 水素結合で組み上げた低密度有機フレームワークの構造と物性

大阪大学 助教 久木一朗

15:25 休憩

15:35 放射光産業利用の最先端：日産アークにおける電池解析の高度化

日産アーク株式会社 与儀千尋

16:10 フッ素化学分野の発展を支える高度先端解析 ～放射光およびレーザー光の活用～

ダイキン工業株式会社 能美政男

16:45 放射光とレーザーを用いた真空紫外光学材料の圧縮構造解析（仮題）

大阪大学 教授 猿倉信彦

17:20 終了（終了後は、希望者を募り懇親会も予定しております）



お問合せ先
大阪大学レーザー科学研究所
ipartner@ile.osaka-u.ac.jp Tel. 06-6879-8760